

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER43 1T2 English Reading				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 桂山 康司			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火2		配当学年	1回生	対象学生	全学向
【技能領域】									
アカデミックリーディング									
【授業の概要・目的】									
<p>欧米の標準的な知識人がどの程度の教養をもち、どのような英文を読み書きしているのかを知ることを通じて、アカデミックイングリッシュの特質を習得することを目的とする。受験で英語の習得は終わったのではなく、ようやくスタート地点についたにすぎないということを実感し、眼前に広がる学問世界に親しむためにこれからどのような努力が求められているのかを理解することを目指す。</p>									
【到達目標】									
<p>言葉のもつ、多様でニュアンス豊かな表現のあり方を感じ、言語表現に対する感性を鍛錬する。同時に、異文化理解を通じて、人間理解を深めることを目指す。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>アメリカの女流生物学者・ネイチャーライター・環境保護運動家であるレイチェル・カーソン(1907-64)の古典的著作『沈黙の春』を読む。自然破壊を告発した本書は、同時に、自然の驚異を科学の目で感受性豊かに描いたものでもある。単に運用力強化に資するばかりでなく、言語表現の奥行きをも実感できるように、自然で、味わい深い言い回しをじっくりと味読したい。</p> <p>第1回：導入。 第2～13回：『沈黙の春』の講読。毎回、1～4頁、読み進める予定。 第14回：アカデミックリーディングの特質についてのまとめ。</p>									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
<p>期末に行う試験の成績を中心として(80%)、それに授業への積極的な参加等の日常の活動を加味して(20%)、評価する。</p>									
【教科書】									
Rachel Carson 『Silent Spring Vol. 1』(英宝社) ISBN:9784269180420									
【参考書等】									
(参考書)									
京都大学英語学術語彙研究グループ他 『京大・学術語彙データベース基本英単語1110』(研究社) ISBN:9784327452216									
【授業外学修(予習・復習)等】									
とりわけ、緻密な予習が肝要であることは言うまでもない。最も重要なことは、自らの読みを、理解が不十分であるということも含めて、前もってしっかり確認、意識して授業に臨むことである。									
【その他(オフィスアワー等)】									
当然のことながら、毎回、出席すること。									